



JAL不当解雇撤回ニュース

No232 号 2012.12.21
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.co>

700 名の参加で大成功 12.6 JAL控訴審 勝利をつかむ大集会

12月6日、JAL不当解雇撤回国民支援共闘会議主催により「勝利をつかむ大集会」が池袋みらい座にて開催されました。みらい座では1年ぶりの集会です。「勝利をつかむ大集会」と命名された集会は、地裁の不当判決を高裁で逆転させ、早期解決を実現させるための集会です。当日は、高裁前宣伝行動、JAL乗員控訴審の第1回目口頭弁論、国交省前街宣行動など取り組みが重なりましたが、700名の支援の方々が集まりました。



【写真】壇上に勢ぞろいしたキャラバン隊に参加した原告の皆さんと、成功に向け協力いただいた国労の皆さん

拍手の中をキャラバンが到着

集会のオープニングは、キャラバン隊の到着。11



月21日に兵庫県の姫路駅を出立。「近畿、東海道キャラバン」は、国労各地本の協力を得て、この集会をゴールとしても選

定されました。15日間、約700キロの旅のゴールです。会場入口扉が開き、吊るし旗が振られている客席をとおり、20名におよぶキャラバン隊が舞台上がりしました。国労近畿地本の園委員長から、「JALの闘いは日本が解雇自由な社会になるかどうかの大きな問題と位置づけられる。26県を通過したキャラバンは成功した。名古屋地本、静岡地本の協力も甚大であった」と、力強い報告がありました。【写真は司会を務めていただいた全国港湾の藤田真二さんと、全労連の衛藤喜代美さん】

これは人権と憲法を守る闘い

上条弁貞夫護団長の報告

第1回目の口頭弁論を終えて、上条弁貞夫護団長が報告。控訴審は、会社更生手続きの中で構造的に組み込まれた不当労働行為を明らかにしていくことがポイントである。判決は会社更生手続として行われた整理解雇が正当であるという偏見に基づく結論ありきの判断であること。そして、整理解雇4要件という確立された法理を形骸化させている。この二つの重大な誤りを正さなければならない裁判である。労働運動で判例を守らせることも可能であり、人権と憲法を守る闘いであると述べ、整理解雇闘争への展望を示しました。【写真は報告を行う上条弁貞夫護団長】



IFALP 代表からビデオメッセージ 各界代表から激励のあいさつ

連帯の挨拶では、JAL 闘争を支える静岡の会の増田事務局長、新婦人の会から平野男女平等働く女性部長、現役パイロットで日本乗員組合連絡会議の馬場法務委員長から力強いメッセージを頂きました。また、今回、



勝利をつかむ大

IFALPA という世界の民間操縦士の団体である役員からも、JAL 不当解雇撤回闘争を全面的に支援するとのビデオメッセージが紹介されました。また、都知事選最中で忙しい中、宇都宮健二弁護士も激励に駆けつけてくれました。【写真:上は

激励の言葉を述べる宇都宮弁護士、下は新婦人の平野さん】

熱延の構成劇 ユーモラスに職場 実態と闘う決意を報告

集会のメインは原告団が演じる構成劇。タイトルは、“必ず勝つで、ご JAL”。シナリオは作家の井上文夫さんが執筆。JAL が行った整理解雇が国際的に批判され追い詰められていることなどに加え、解雇後職場では人員不足で年休を申請したら結婚式の日程変更を求められた客室乗務員の事例や骨折した機長が乗務した事例など、解雇後の職場実態が生々しく紹介されました。フィナーレで蒲田行進曲が流れると、手拍子で会場が一体に。厳しい闘いを強いられている原告団であっても、それを明るく元気に跳ね返すだけの内に秘めた団結力が観客に伝わった構



【写真】 構成劇を演じる原告団、開場は爆笑の渦に

成劇でした。

国民的運動で勝つまで闘います

山口、内田両団長が決意表明

原告を代表し山口さんと内田さんが決意表明。構成劇のおり、原告団は解雇されても明るく元気に闘っている。キャラバンを通じてたくさんの方に支えられ、励まされて闘っていることを実感した。いよいよ控訴審の闘いが始まります。全国に訴え運動を広げ、勝つまで闘います！と力強い決意が語られました。



国民的運動で勝利をつかもう

集会では、金澤共同代表(全労協議長)が開会のあいさつを、大黒共同代表(全労連議長)が閉会の挨拶を、津恵国民共闘事務局長が行動提起を行い、参加者に一層の運動強化を訴えました。また、柚木「支える会」事務局長より、会員拡大をさらに進めようとの訴えが行われました。



【写真】 集会の締めは団結ガンバロー！ 壇上に勢ぞろいした原告団の皆さん

「勝利をつかむ大集会」のタイトルどおり、控訴審勝利をめざし、全国にこの闘いを知らせ、国民的運動を展開して必ず勝利をつかむ、この決意を参加者一同で確認した集会となりました。

実施中です！東京高裁あて要請署名

誤った地裁判決を取り消す公正な判決を要請する署名です。みなさんの協力をお願いします。